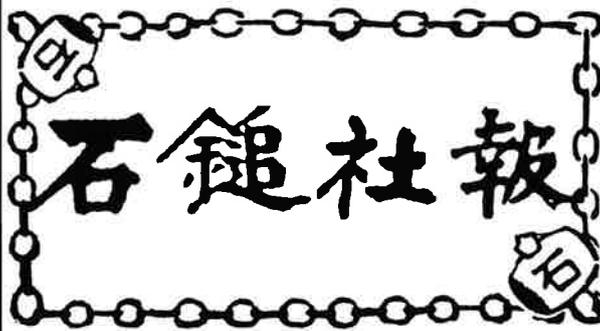
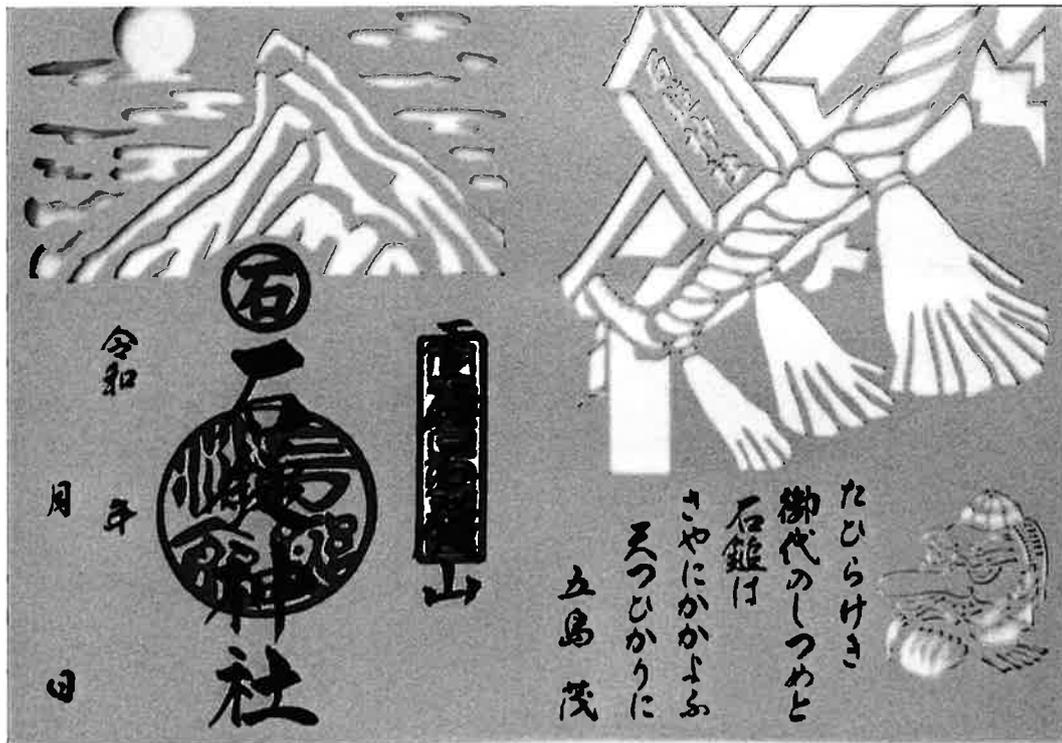


<p>四月一日 土曜日 土曜 遥拝 開門</p>	 <p>石 鎚 社 報</p>	<p>発行所 〒793-8555 愛媛県西条市西田甲797番地 石鎚神社・石鎚本教 電話 (0897) 55-4044</p>
		<p>3・4月号</p>

令和八年を寿ぎて



切り絵御朱印
初穂料一、〇〇〇円

道

春の陽の光がとても気持ちよく、陽春という言葉が胸に湧きあがります。

古くには、花といえど梅、であったようで、万葉集にも梅の歌が多く詠まれています。平安時代に京都御所の紫宸殿の梅が桜に植え替えられてから、世に桜の愛好が広まったから、古今和歌集には多くの桜の歌が入っています。和歌にも世相が反映されるのですね。桜を詠む歌には、日本人の機微な感性がよく表れていると言われます。

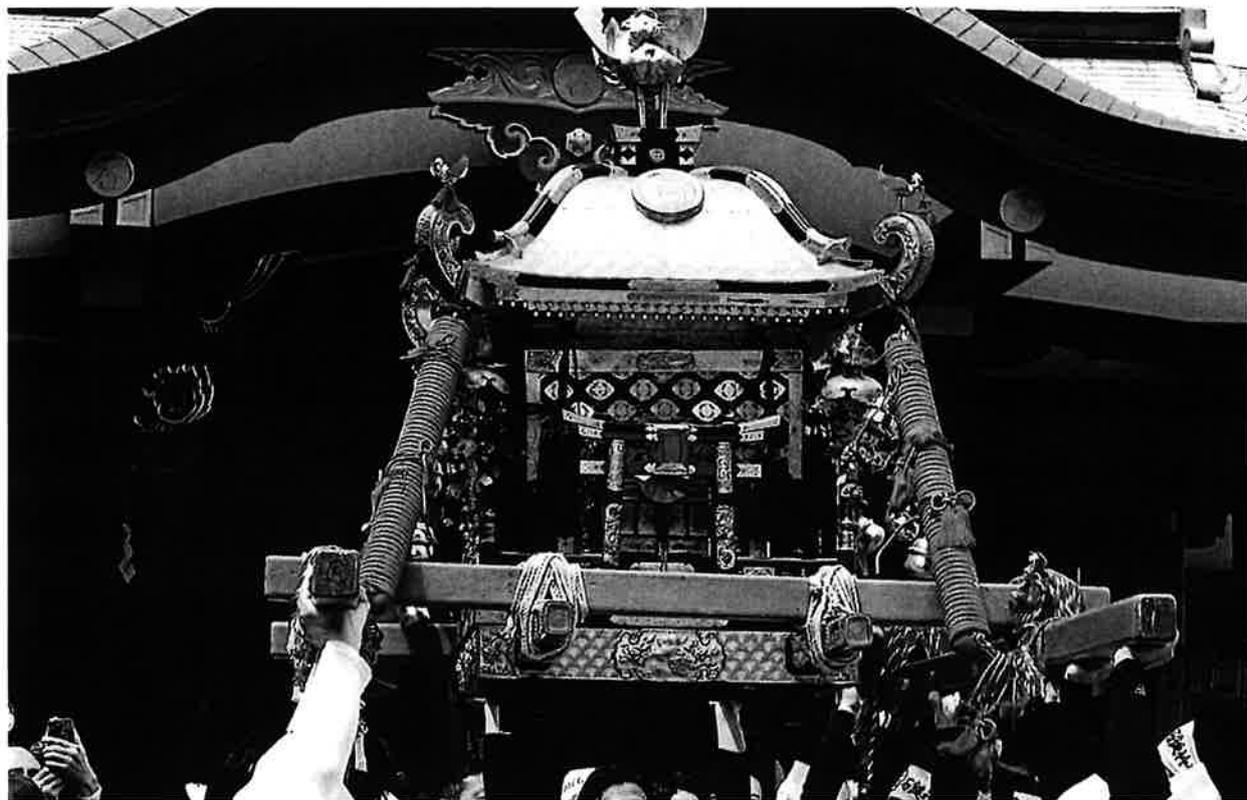
久方の

光のどけき春の日に
しず心なく花の散るらむ

世の中に

絶えて桜のなかりせば
春の心はのどけからまし

石鎚神社「さくら祭」が目前となりました。皆さまのご参拝をお待ちしております。
武智。



令和八年 石鎚神社

春季例大祭 祭典案内

四月四日(土)

午前九時三十分 総代評議員会
奉賛会理事会

午後五時 春季例大祭 前夜祭

四月五日(日)

午前十時 春季例大祭(さくら祭り)

正午頃 神輿渡御

社務所前到着後、餅投げ

午後一時頃 御旅所祭(石鎚山駅前)

石鎚敬神婦人会 踊り奉納

西田獅子舞保存会 獅子舞奉納

本殿著御後 御神像拝戴

拝戴後、本殿前にて餅投げ・福木投げ

(境内にて)

敬神婦人会お茶席

※男性信徒の皆様も御神輿渡御のご奉仕をお願いします。
※敬神婦人会花神輿ご奉仕の皆様へ、ハチマキ持参、
上下白の服装、靴下や靴も白でご奉仕お願いします。

春のご大祭

子供みこし 小六までの男子
お稚児さん 小六までの女の子

四月五日 (日曜日) 大募集!!

来る四月五日の春季例大祭にて、ごども神輿のご奉仕、お稚児さんのご奉仕を募集します。皆様のお子様、お孫様のご奉仕を是非お願いします。
(保護者同伴・雨天中止)

子供みこし

対象

◇小学生の男の子。服装自由。
集合日時・場所

◇四月五日午前十時より
西条市西田 西田自治会館

(石鎚神社本社前、石の鳥居横)にて受付開始。

ハッピをお貸しします。

◇正午前後、御本殿より出発。
奉仕内容

◇石鎚神社の神輿に続き、子供みこしの渡御運行をお願いします。

担当

◇西田自治会・敬婦橘支部

お稚児さん

対象

◇四才より小六までの女の子。
集合日時・場所

◇四月五日午前十時より
西条市西田 西田自治会館

(石鎚神社本社前、石の鳥居横)にて受付開始。

◇正午社務所前より出発。
奉仕内容

◇自治会館にて着替え、石鎚神社の神輿の渡御運行のお供をお願いします。

担当

◇石鎚敬神婦人会、橘支部

お願い

◇白靴下、白ブラウスをご用意下さい。

◇装束に限りがありますので、先着順にてお許し下さい。

◇事前の受付はございません。

◇私服で行列へ参加して頂いても結構です。

四月六日 (月)

午前十時 祖霊殿 春季例大祭・合祀祭

祖霊殿にて春季例大祭を斎行し、並びに秋季例大祭以降に届出のありました物故者を新祭神として合わせ祀る合祀祭を行います。

過去三年間に合祀されました遺族の方へご案内申し上げます。ご参拝をお願いします。

四月七日 (火)

午前九時 春季例大祭 後宮祭

四日・五日は石鎚社会館

宿泊無料 (定員七十五名)

● 社会館の宿泊は無料です。

法令に基づく名簿保管の為、事前に申込下さい。

申込が無い場合は宿泊ができない場合があります。

● 世情により、変更する場合がございます。

神社会館 ○八九七―五五―四一六八

担当 松木

石鎚神社 春季例大祭:4月5日(日) 「おかげ神輿」担ぎ手 募集!!!



西日本最高峰 霊峰石鎚山 総本宮 石鎚神社
「おかげ御神輿」を担いでみませんか?

- ・集 合：午前11時30分・御本殿前 参集殿入口
- ・神輿渡御：正午頃～15時頃まで
- ・服 装：動きやすい格好。鉢巻・法被は神社準備
- ・募集人数：30人(男性)
- ・申込締切：3月25日 厳守
※締切までの申込者は保険に加入します
- ・御本殿～JR 石鎚山駅前御旅所の往復です
- ・雨天時は社務所前までの巡行予定
- ・終了後、お弁当・御神酒をお渡しします

ご不明な点は、石鎚神社までお尋ね下さい。
(TEL:0897-55-4044 FAX:0897-55-7242)
「おかげ神輿」担当：十亀・大岡
「お名前・生年月日・ご住所・連絡先」をお知らせ下さい。

お 名 前	生 年 月 日	ご 住 所	連 絡 先

二月一日 月次祭併せ年賀厄除祭齋行

去る二月一日の月次祭に併せ恒例の年賀厄除祭をご齋行いたしました。

年賀厄除祭は、石鎚本教の教会聯合会々員(本教評議員並びに教会長及び教正級以上の教師)にご在籍の方で、本年の年賀に該当される方々にご案内をいたしております。

本年四十一名の該当の皆様方の、無病息災をご祈念申し上げます。

節目を迎えられました皆様方の、益々ご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

此処に、謹んで該当の皆様方を掲載し、ご報告致します。

*教会長であり教正級の方は教師階級を優先して掲載しております。

年賀該当者 御芳名

(順不同・敬称略)

◎白 寿(九十九歳)

岡山県浅口市 権中教正
花野 一雄

◎卒 寿(九十歳)

高知県安芸郡 大教正 安岡桂一郎
岡山県井原市 中教正 岡本 昇

愛媛県今治市 権中教正

愛媛県松山市 少教正 越智 光江
山本 征壽

◎米 寿(八十八歳)

福岡県福岡市 大教正 佐伯 良子
大阪府堺市 権中教正 細田 欽也

大分県津久見市 少教正 木村 好一

高知県高知市 権少教正 田中 恭子

香川県木田郡 権少教正 白石 始一

高知県高岡郡 権少教正 山本 忠男

◎傘 寿(八十歳)

愛媛県伊予郡 大教正 大西サカ工
広島県東広島市 権大教正 有田 守男

香川県高松市 中教正 大高 久呼

東京都武蔵野市 権中教正 江藤 隆信

広島県府中市 権少教正 有田 千ヨ

高知県高知市 権少教正 藤村 英子

愛媛県松山市 権少教正 宮内 仲子

大分県別府市 権少教正 浦松 傳

愛媛県西条市 名誉顧問 伊藤 光貞

香川県善通寺市 参与 下川 栄市

◎喜 寿(七十七歳)

高知県高岡郡 権中教正 岡村 信一

山口県山陽小野田市 権中教正 山田 春治

徳島県美馬市 少教正 平岡 明

愛媛県松山市 権少教正 井上 忠史

愛媛県今治市 権少教正 羽藤 繁雄

愛媛県大洲市 権少教正 森岡 英子

大阪府枚方市 大阪西教会長 室田 博子

◎古 稀(七十歳)

愛媛県西条市 大教正 田窪 一善

愛媛県大洲市 権大教正 坪内 義和

広島県福山市 中教正 岡本 嘉孝

愛媛県松山市 権中教正 柳川 典子

香川県高松市 権中教正 平野 和子

香川県高松市 権中教正 英 豪之

高知県須崎市 少教正 濱口 公宏

香川県高松市 少教正 田中 光江

岡山県出原市 東洋大心崇敬組合長 石田 和史

◎還 暦(六十一歳)

愛媛県西条市 権中教正 越智 直美

高知県高岡郡 少教正 掛水 鈴子

香川県高松市 権少教正 神辺 哲也

◎本 厄(四十二歳)

愛媛県西条市 職員 曾我部洋輔

令和八年 石鎚神社 大麻頒布 御世話人御芳名

新しき年、神棚に奉斎する

石鎚神社大麻の頒布に際し、

御尽力をいただいております

お世話人の皆様に感謝を申し

上げ、順不同・敬称略では御

座いますが、御芳名を掲載さ

せていただきます。

◎七〇〇体

高知県

葉山教会

◎六三〇体

香川県

讃岐神大遙拝所

◎五〇〇体

香川県

導不動院遙拝所

◎四五〇体

福岡県

福岡神和教会

◎四〇〇体

大分県

霊威教会

◎三〇〇体

福岡県

九州石鎚大権現社

愛媛県

睦美教会

龍雲山肱川教会

吉田教会

◎二二〇体

愛媛県

神明遙拝所

東雲講社

◎二〇〇体

大分県

尺間嶽教会

◎一六〇体

愛媛県

今治越智崇敬組合

◎一五〇体

山口県

鐘ヶ淵教会

◎一四〇体

山口県

大島教会

中津原遙拝所

◎一一〇体

高知県

田窪 一善

越智 汀祐

◎一〇〇体

大西サカエ

黒田 明子

愛知遙拝所

大阪府

田島 大悟

愛媛県

小林 敏朗

山田 春治

高知県

佐川教会

土佐山田遙拝所

愛知県

愛知遙拝所

大阪府

大阪教会

愛媛県

片岡 抄織

長瀬 和夫

◎八〇体

大分県

別府神仲会遙拝所

浦松 大八
吉田 裕美

高知県

足摺岬教会

中澤 幸孝
門屋 勇市

矢野喜美子

大分市教会

金子遙拝所

戸次遙拝所

徳島県

長澤 講三
金子 良美
足立 信昭

平岡 明

割引券 コピー可
※この紙面が割引券です。
宇和島運輸フェリー
石鎚神社参拝割引券

※年間を通しての割引となります！

西条協和教会

徳島県

秋山 一幸

三吉 真司

◎七五体

愛媛県

初谷 忠彦

山口県

防府教会

山口県

山中 将史

徳島県

因島七洋遙拝所

門家 清次

大阪府

瑞明遙拝所

西川 昌宏

高知県

和食教会

安岡桂一郎

岡山県

大谷山講社

柳本 正勝

京都府

福岡田川教会京都遙拝所

三宅 秀樹

大分県

大分石鎚教会

江藤 秀人

愛媛県

山口 義隆



百七十四名の皆様

順不同・敬称略

割引券 コピー可

※この紙面が割引券です。

宇和島運輸フェリー

石鎚神社参拝割引券

※年間を通しての割引となります！

割引率 一割引

割引等級 全等級

割引対象 乗用車・バス・旅客

割引航路

八幡浜～別府 一日六便
八幡浜～白杵 一日七便

割引期間

令和 八年 四月 一日から
令和 九年 三月三十一日まで

除外期間

四月二十五日～五月 十日
八月 八日～八月 十六日
九月 十九日～九月二十三日
十二月二十六日～一月 五日

割引条件

乗船券発売窓口の本券を提出し、現金にてお支払ください。

予約先

八幡浜 ○八九四―二二―二二〇〇
別府 ○九七七―二二―二三六四
白杵 ○九七二―六三―五一八

令和八年 皇紀二六八六年 御神像拝戴者御芳名

新年を迎え、口之宮本社・

福岡県北九州市

中之宮成就社では、初詣にあ

仁田峠 榮 十名

わせ、石鎚神社の特殊神事

一月三日

であります御神像拝戴や新春

愛媛県今治市

特別祈禱を受ける人々で賑

石鎚本教睦美教会

わいました。

田窪 一善 十名

石鎚大神様の御神徳を十二

分に賜り、この一年が素晴

(以上、四件・敬称略)

しい年になります様、心より

お祈り申し上げます、御神像

拝戴の皆様のご芳名を紹介

いた

口之宮本社

ます。

一月一日

広島県福山市御幸町

中津原遙拝所

高原 政明 三十五名

愛媛県今治市吉海町

睦美教会

田窪 一善 五十名

愛媛県西条市玉之江

丹下建設工業(株)

丹下 喜代範 二十名

広島県尾道市向島町

備後崇敬組合

西原 善久 二十名

香川県高松市鬼無町
妙伝遙拝所

築地 一書 三十二名

愛媛県四国中央市

近藤 恭央 三名

愛媛県伊予郡松前町

伊予市伊予郡遙拝所

水口 泉 十五名

一月二日

広島県福山市沼隈町

山南嘉和教会

岡本 嘉孝 十五名

香川県丸亀市綾歌町

導不動院遙拝所

宮井 キヌコ 百十五名

高知県四万十市有岡

中村遙拝所

森田 茂 四十三名

山口県周南市長田町

半田講

半田 嘉孝 四名

愛媛県西条市小松町

伊藤 美代子 三名

京都府京都市上京区

星島 啓子 三名

一月三日

愛媛県西条市河原津

吉田教会

越智 汀祐 七十名

香川県高松市三条町

高松山川組

山川 謹司 三十名

一月四日

山口県大島郡周防大島町

山口大島教会

中原 輝昌 十五名

高知県高岡郡津野町

葉山教会

岡村 信一 二十名

一月五日

愛媛県西予市野村町

あいの里(有)

原井川 平 二名

愛媛県西条市周布

(有) 一色石材工業所

一色 章二 五名

愛媛県大洲市肱川町

龍雲山肱川教会

沖野 和義 五十名

一月六日

広島県尾道市因島大浜町

酒井 節 二名

一月十一日

大分県大分市中戸次

大分金子遙拝所

金子 良美 十一名

大分県佐伯市弥生

大分崇敬組合

田島 大悟 百名

一月十二日

中宮成就社

正月三ヶ日

一月一日

香川県坂出市

岩中水産

岩中 高夫 十一名

香川県綾歌郡

島津 さち子 十名

口之宮本社

一月一日

広島県福山市御幸町

中津原遙拝所

高原 政明 三十五名

愛媛県今治市吉海町

睦美教会

田窪 一善 五十名

愛媛県西条市玉之江

丹下建設工業(株)

丹下 喜代範 二十名

広島県尾道市向島町

備後崇敬組合

西原 善久 二十名

香川県高松市鬼無町
妙伝遙拝所

築地 一書 三十二名

愛媛県四国中央市

近藤 恭央 三名

愛媛県伊予郡松前町

伊予市伊予郡遙拝所

水口 泉 十五名

一月二日

広島県福山市沼隈町

山南嘉和教会

岡本 嘉孝 十五名

香川県丸亀市綾歌町

導不動院遙拝所

宮井 キヌコ 百十五名

高知県四万十市有岡

中村遙拝所

森田 茂 四十三名

山口県周南市長田町

半田講

半田 嘉孝 四名

愛媛県西条市小松町

伊藤 美代子 三名

京都府京都市上京区

星島 啓子 三名

一月三日

愛媛県西条市河原津

吉田教会

越智 汀祐 七十名

香川県高松市三条町

高松山川組

山川 謹司 三十名

一月四日

山口県大島郡周防大島町

山口大島教会

中原 輝昌 十五名

高知県高岡郡津野町

葉山教会

岡村 信一 二十名

一月五日

愛媛県西予市野村町

あいの里(有)

原井川 平 二名

愛媛県西条市周布

(有) 一色石材工業所

一色 章二 五名

愛媛県大洲市肱川町

龍雲山肱川教会

沖野 和義 五十名

一月六日

広島県尾道市因島大浜町

酒井 節 二名

一月十一日

大分県大分市中戸次

大分金子遙拝所

金子 良美 十一名

大分県佐伯市弥生

大分崇敬組合

田島 大悟 百名

一月十二日

愛媛県西予市宇和町
宇和教会

牧野 洋 七十五名

愛媛県喜多郡内子町

宮田 忠義 三名

一月二十一日

香川県さぬき市志度

野崎 慶子 三名

一月二十五日

岡山県出原市上出部町

日の出講社

阪田 宗道 三十一名

広島県尾道市因島洲江町

箱崎会

箱崎 庵治兼 四十名

愛媛県新居浜市庄内町

石鎚神靈本教

藤田 厚志 百六十八名

香川県高松市香川町

讃岐神大遙拝所

大高 久呼

二百四十三名

一月二十六日

愛媛県今治市郷本町

(株)シルバーケアサービス

富田 美和子 三十七名

(以上、三十一件・敬称略)

令和八年二月十五日 長寿祭齋行

本年令和八年に数え歳八十歳(傘寿)を迎えられた石鎚神社先達・石鎚本教師・石鎚敬神婦人会の方々の長寿を祝う祭典を月次祭に併せ行い、該当者の皆様のご健勝を御祈願致しました。

長寿の方々には表彰状と共に神社よりハンテン、敬神婦人会より記念風呂敷、トートバッグが贈呈されました。今後、益々のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

長寿者御芳名

(順不同・敬称略)

- 大分県別府市 元老大顧問 松浦 傳
- 広島県福山市 元老 池本 康年
- 広島県福山市 大監長 藤川 均
- 大阪府大阪市 大監長 宇田 定由

○大阪府大阪市

取締 宇田 典古

○大分県大分市

取締 山崎 英子

○大阪府吹田市

副取締 古賀すみえ

○愛媛県西条市

副取締 高橋 育江

○愛媛県西条市

先達 十亀 悦子

敬神婦人会

○福岡県北九州市

敬祥支部 長 京子

○大分県大分市

大分石鎚支部 中村美智子

○愛媛県西条市

橘支部 池内 祥子

○愛媛県西条市

橘支部 高橋 茂子

○愛媛県西条市

橘支部 伊藤 富子

○愛媛県西条市

橘支部 石原登代子

○愛媛県西条市

橘支部 荒井マスマ



お詫びと訂正

前号一、二月号の社報に掲載しておりました新穀奉納石鎚神社中津原遙拝所の記事の中で、奉納者のお名前に誤りがありましたので関係各位に深くお詫び申し上げます。

新穀奉納者御芳名一覽内

(誤)

(正)

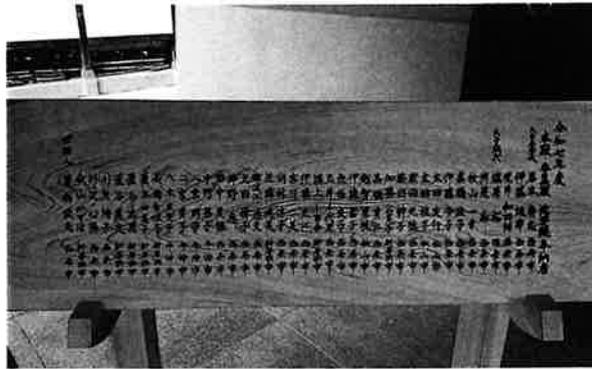
小野 照子 ↓ 小野田照子

(敬称略)

記 権禰宜 勝本

石鎚神社氏子会 大注連縄奉納 「本社御本殿・参集殿」成就社 神門

石鎚神社 氏子会
会長 岩本廣志



平成十八年に氏子会が結成されてより、成就社清掃を始め様々な事業が執り行われてきた中、大注連縄は毎年製作され、これまで「本社御本殿・参集殿・祖霊殿・神門」「成就社御本殿・見返り遙拝殿・神門」へ順番に奉納を続けてこられました。

今回は、平成二十七年の本



教七十周年記念事業であった御本殿向拝増築、授与所参集殿改築に併せ奉納しました「御本殿・参集殿 大注連縄」を、令和七年の本教八十周年に併せ作り替えようという話が持ち上がり、製作の運びとなりました。

まず、地元の地方祭が終わった頃、稲木に掛けてあった稲藁の回収作業を行い、寒さ厳しくなる時期ではあります。十一月・十二月の土・日曜日を中心に社務所下第一駐車場に集まり、製作を開始することとしました。

十二月十四日(本社では大掃除の日)、まず御本殿と参集殿に掛かっている大注連縄を撤去。たくさんの方の手で取り外し、注連縄の中に納めていたお賽銭を回収しました。十二月十八日、新しく製作した大注連縄の奉納の日。まずは修祓にてお祓いを受け、安全のため足場を組み、この日も多くの人の手により注連縄を引き上げ、時間をかけて設置装飾を行い、参加の皆さんの笑顔と共に集合写真を撮影。



氏子会の会員も高齢化が進んでいます。ご健康をお祈り申し上げます。素晴らしい大注連縄をご奉納いただきましたこと、大変嬉しく、感謝申し上げます。ありがとうございます。

記 氏子会 事務局



節分祭 (二月三日)
追儺之儀 奉仕者

二月三日の節分祭におきまして追儺之儀(豆打ち)のご奉仕をしていただきました本年の干支であります午年生まれの子供・年女の皆様に対し厚く御礼申し上げます。
ここに御芳名を掲載いたします。ご報告させていただきます。

年男・年女 御芳名

(順不同・敬称略)

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 愛媛県 | 越智 汀祐 | 新居浜市 | 小林 陳代 |
| 吉田教会 | 越智 久志 | 西条市 | 岩崎 春江 |
| 川又鬼志広 | 松木 敏夫 | 高知県 | 曾我部保文 |
| 一色 文明 | 一色 博人 | 葉山教会 | 高橋 拓也 |
| 睦美教会 | 田窪 史 | 足摺岬教会 | 野田 芽愛 |
| 田窪 后房 | 田窪 史 | 大分県 | 佐伯 良子 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 白杵遙拝所 | 掛水 鈴子 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 大分県 | 畦地 賢作 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 高岡郡日高村 | 畦地 多鶴 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 高岡郡日高村 | 永野 泰子 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 高岡郡日高村 | 濱口 主實 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 高岡郡日高村 | 山崎百合子 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 高岡郡日高村 | 岡本 円華 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 高岡郡日高村 | 岡本 智也 |
| 田窪 史 | 田窪 史 | 高岡郡日高村 | 木浦 由香 |
| 直轄大教会 | 入江 伸明 | | |

令和八年度 星祭祈願お世話人御芳名

(順不同・敬称略)

当社の星祭り祈願は弘法大師が修行中に石鎚山を正面に拝す星ヶ森峠に於いて石鎚大神に星供養「星祭」の修法を以て祈願された史実に由来して執り行っております。

先般、二月三日の節分の日に星祭祈願は満願いたしました。全国から約四万六千名の方々

のお申し込みをいただきました。ご尽力いただきましたお世話

人の皆様のご苦勞に対しまして厚く御礼申し上げます。

ここにお世話人の皆様の御芳名を掲載させていただきますが、紙面の都合上、五十名以上のお

世話をいただいた方々の御芳名となっております。

御祈願お申し込みの皆様方が石鎚大神様の御加護を受けられ

大難は小難に小難は無難にと、此の一年を息災に過ごされます

ことを心よりお祈り致します。

【愛媛県】

◎九〇〇体以上

睦美教会・・・田窪 一善

◎八〇〇体以上

東雲講社・・・黒田 明子

◎四〇〇体以上

吉田教会・・・越智 汀祐

伊予市伊予郡遙拝所

・・・水口 泉

◎三五〇体以上

神明遙拝所・・・大西サカエ

一色 章二

◎二五〇体以上

豊田 綾香 藤田喜代美

上甲 公子

◎二〇〇体以上

曾我部美奈

◎一五〇体以上

宇和教会・・・牧野 洋

徳田 光子 小林 敏朗

矢部三恵子

◎一〇〇体以上

伊予教会・・・肥田真由美

伊台石鎚遙拝所・神野 武夫

山内 康治 渡邊 和幸

小林 興蔵 坪内 義和

小椋美枝子 矢野 孝明

横田 初美

◎五〇体以上

上浮穴郡教会・・・坪内 統

中予教会・・・宮内 由美

永井 弥七 荒瀬 勝子

岡本 行成 飯塚 文弘

難波江辰一 藤田 春枝

十亀 直彦 井上 和夫
芝 弘明 宮脇 櫻
叶 一美 山崎 香
渡邊 陽子 大西彌太郎
松本 幸子



【香川県】

◎二、八〇〇体以上

讃岐神大遙拝所・大高 久呼

◎一〇〇体以上

岡田 栄一 下八川 忠

◎五〇体以上

琴平教会・・・黒瀬 貴久

讃岐石鎚遙拝所・皆川 鈴子

落合美代子



【徳島県】

◎一〇〇体以上

脇町遙拝所・・・藤本 敏男

湊 依子 金平 敏孝

【高知県】

◎五五〇体以上

佐川教会・・・片岡 抄織

◎三五〇体以上

藤村 英子

◎二五〇体以上

和食教会・・・安岡桂一郎

足摺岬教会・・・中澤 幸孝

中村遙拝所・・・森田 茂

◎一五〇体以上

土州柏木講社・山脇 裕仁

若枝 宏造

◎一〇〇体以上

葉山教会・・・岡村 信一

土佐野市教会・・・出原 孝文

切詰 皓喜 岡本 達男

◎五〇体以上

清水教会・・・川村 博元

御豊瀬教会・・・吉原 文子

久原 友幸 田邊 和幸

石建東洋子 斎藤 元紀

【広島県】

◎六五〇体以上

安芸教会・・・川西 久美

◎六〇〇体以上

赤坂教会

大打山遙拝所・・・石崎 昌司

◎五〇〇体以上

蔵王教会・・・深川 健二

◎四〇〇体以上



- 神田山教会・・・三吉 真司
- ◎三五〇体以上
- 広島西教会・・・初谷 忠彦
- 川尻東講社・・・村上 純子
- ◎一五〇体以上
- 備後南教会・・・田頭 規生
- 上下教会・・・有田 守男
- 酒井久美子
- 辻崎キク子
- 後藤 夕子
- ◎一〇〇体以上
- 山南嘉和教会・・・岡本 嘉孝
- 神心講
- 千年遙拝所・・・村上 博章
- 海田遙拝所・・・横林 誠
- ◎五〇体以上
- 神ノ峰遙拝所・・・濱田 栄子
- 金丸組講・・・藤村 美友
- 北村 昌治
- 越智 光一
- 岡崎 佑仍
- 小平 忍
- 須崎イチ子
- 秦 知也
- 西原 敏治
- 内海 弘行
- 杉原 則秀



- 【岡山県】
- ◎五〇体以上
- 倉敷中央遙拝所・平松 史朗
- 久本 恵弘
- 【山口県】
- ◎一、四〇〇体以上
- 鐘ヶ淵教会・・・山田 春治
- ◎五五〇体以上
- 防府教会・・・山中 將史
- ◎三〇〇体以上
- 萩教会・・・安藤 郁美
- ◎二〇〇体以上
- 橋本 賢治
- ◎一五〇体以上
- 大島教会・・・中原 輝昌
- ◎一〇〇体以上
- 富海教会・・・松岡 英二
- 原田 浩一
- 宮木チエ子
- 【和歌山県】
- ◎一〇〇体以上
- 佐藤 榮勇
- 【大阪府】
- ◎七〇〇体以上
- 大阪教会・・・湊 喜美子
- ◎五〇体以上
- 大阪西教会・・・室田 博子
- 瑞明遙拝所・・・西川 昌宏
- 細田 欽也



- 【福岡県】
- ◎七〇〇体以上
- 白石 順子
- ◎五〇〇体以上
- 福岡神和教会・・・佐伯 良子
- ◎四五〇体以上
- 福岡田川教会・・・榎並 真次
- ◎四〇〇体以上
- 敬祥教会・・・勝本 房利
- ◎一五〇体以上
- 穂波教会・・・越智 節子
- 香春教会・・・川津 守秀
- 真宝教会・・・濱本 文雄
- 紅田 蓉子
- ◎五〇体以上
- 日高喜美子
- 【大分県】
- ◎五、八〇〇体以上
- 霊威教会・・・中西 幸男

- ◎一、四〇〇体以上
- 大分石鎚教会・・・江藤 秀人
- ◎六〇〇体以上
- 金子遙拝所・・・金子 良美
- ◎四五〇体以上
- 津久見市
- 宮山遙拝所・・・上杉 久尚
- ◎三五〇体以上
- 田村 光章
- ◎三〇〇体以上
- 尺間嶽教会・・・田島 大悟
- 豊の国石鎚講社・・・吉田 裕美
- ◎二五〇体以上
- 大分市教会・・・長澤 講三
- ◎二〇〇体以上
- 足立 正夫
- ◎一五〇体以上
- 戸次遙拝所・・・足立 信昭
- ◎一〇〇体以上
- 別府神仰会
- 遙拝所・・・浦松 大八
- 大分吉野遙拝所・・・楠野 耕市
- 白杵崇敬会・・・渡邊 一也
- 佐々木美代子
- ◎五〇体以上
- 田野石鎚会・・・森尾 眞二
- 二宮 孝一
- 三宮 京子
- 廣瀬 雅則
- 【熊本県】
- ◎一〇〇体以上
- 肥国合神遙拝所・・・日高 智美
- ◎二五〇体以上
- 愛知遙拝所・・・澁谷恵美子

【群馬県】
◎三〇〇体以上

宝光山
関東石鎚教会・富田 直幹



【神奈川県】

◎五〇体以上

横浜講社・・・大竹 文子

【東京都】

◎二〇〇体以上

江藤 隆信

【京都府】

◎五〇体以上

福岡田川教会

京都遙拝所・・・三宅 秀樹

【北海道】

◎五〇体以上

敬神教会・・・山本 時雄

お初穂奉納者

令和七年十二月一日から
令和八年 一月末日まで

五万円以上ご奉納いただきました皆様

《本社》

◎壹百万円以上

不動教会

◎式拾万円以上

福岡神和教会 佐伯 良子

◎壹拾万円以上

福岡神和教会 佐伯 京子

佐川教会

片岡 抄織
佐伯 和彦

◎五万円以上

赤坂教会

井上 一彦

二月三日

節分祭星祭祈願納め祭

◎式拾九万円以上

福岡神和教会 佐伯 良子

◎壹拾万円以上

株式会社コンサルティング
ファーム 浦松 大八
株式会社 浦松建設
平野 英太郎

◎五万円以上

別府市 浦松 傳
(敬称略)

本社での五千円以上のお初穂奉納者につきましては、本社本殿前掲示板に掲載させていただきます。ありがとうございます。

大幟旗奉納

二月三日の本社節分祭にて『大幟旗』を新たに境内へご奉納いただきました。

令和七年十月吉日

広島県福山市

高原 政明
(二本奉納)

令和八年三月吉日

広島県福山市大黒町
中津原遙拝所
中山金網株式会社
柴田 哲男
(順不同・敬称略)



ご奉納誠にありがとうございます。ありがとうございました。

大幟旗のご奉納は、本社・成就社・土小屋遙拝殿にて、一体二万五千円で受け付けております。

担当 禰宜 大岡



二月三日 節分祭

福娘

本年の節分祭にて、福娘としてご奉仕いただいた三名の方々です。

当日は装束を着けて福札の景品交換をしていただきました。ご奉仕に厚く御礼申し上げます。



○瀧澤 美優さん ○伊藤 沙弥さん ○武智宮司・管長 ○武智 柚薫さん

節分祭福札

○特賞 開運石槌
愛媛県西条市

川又鬼志広

○特賞 MAXZEN
24型ハイビジョンテレビ
愛媛県西条市

横井 光子

○特賞 パナソニック
ブルーレイプレイヤー
愛媛県西条市

林 恒利

○特賞 遠赤
極ふわ合せ綿入毛布
香川県仲多度郡まんのう町

池田 茂雄

○特賞 オムロン
低周波治療器
愛媛県新居浜市

森高 裕子

○特賞 ニシカワ
低反発マットレスパッド
愛媛県西条市

野中十志子

○特賞 タニタ 体組成計
愛媛県西条市

永井 義則

○特賞 CBジャパン
布団・衣類・靴乾燥機
愛媛県今治市

大野 良恵

○特賞 エクサガンPRO
愛媛県新居浜市

岩崎 春江

○特賞 コイズミ
食器乾燥機
愛媛県今治市

河村 沙紀

○特賞 タイガー 炊飯器
愛媛県松山市

宮内 由美

○特賞 アイリス
コードレススクリーナー
愛媛県松山市

別府 利子

○特賞 オーム
電気ホットプレート
愛媛県西条市

永易 敏文

○特賞 Tifal 電気ケトル
愛媛県西条市

三澤 俊央

(敬称略)

二月三日 節分・星祭祈願納め祭齋行

去る二月三日、節分祭当日は全国各地より星祭のお世話人さんを始め信徒の皆様、また、一般の方々も多数のご参拝をいただき、賑々しく御祭儀が斎行されました事に感謝致しております。

本年も平素よりお世話になつております関係各社より福豆景品等のご提供を頂きました事、厚く御礼申し上げます。

祭典におきましては、昨年と同様に愛媛県民球団「愛媛マングリンパイレーツ」のマスケット「マツピー君」、「愛媛プロレス」の「石鎚山太郎」さんにご参列いただき、玉串拝礼、豆撒ぎ等をされ、また、地元西条市の曾我工務店さんにより温かい飲み物のご接待をしていただき、共に楽しく和やかなひと時を過ごすことが出来ますようにとご協力いただきました。

この祭儀に際しまして御協賛を賜りました各社の御芳名を掲載させていただきます、深く御礼を申し上げますと共に、益々のご発展をお祈り致します。

△御協賛各社御芳名▽

(順不同・敬称略)

○水戸奉製(御守・授与品)

茨城県水戸市中丸町四八六一五

Tel○二九一二五二一七五六三

○セキ(株)(印刷・情報加工)

愛媛県松山市湊町七丁目七番地一

Tel○八九一九四五〇一一二

○(株)垣内奉神堂(授与品)

奈良県奈良市窪之庄町六二九

Tel○七四二一五〇一一二九

○東和奉産(株)(社寺調度品)

京都府京都市南区吉祥院観音堂町七

Tel○七五一六九一一三〇〇〇

○電器空間(トータルホームサービス)

愛媛県新居浜市松神子一七二〇

Tel○八九七一六六一九九三五

○ローソン

(有)今久保 大生院廣坪店他

愛媛県新居浜市大生院九一〇一二

Tel○八九七一四〇一〇五二九

○愛媛マングリンパイレーツ

愛媛県松山市東石井六丁目十二一三六

Tel○八九一九一四一八一〇二

○丹原建設(株) 安藤直康

愛媛県西条市丹原町今井二二五一

Tel○八九八一六八一七四八五

○(有)越智電工(電気工事)

代表取締役 越智正也

越智富夫

愛媛県西条市吉田五六三

Tel○八九八一六八一七八八四

○(株)銅元(飾り金物製作)

田野下 浩

愛媛県西条市神拝乙一一七一

Tel○八九七一五三一二二七二

○(有)石峰電機商会(電気工事設計施工)

代表 伊藤竜男

愛媛県西条市野々市四一一

Tel○八九七一五七一七七六五

○石鎚酒造(株)(御神酒)

愛媛県西条市氷見丙四〇二一三

Tel○八九七一五七一八〇〇〇

○(株)田屋商店(金物等卸小売)

愛媛県西条市壬生川本河原

Tel○八九八一六四一三一四五

- (有)野口印刷所
愛媛県西条市丹原町丹原一八五
Tel○八九八―六八―七〇五三
- 平原染工場(幟・幕・はつぴ等)
愛媛県今治市北日吉町一丁目
Tel○八九八―二二―二三三三
- (有)一色石材工業所(肖像・鳥居・墓石各種彫刻)
愛媛県西条市周布
Tel○八九八―六八―七一九九
- (有)竹重(装束・祭具等)
京都府京都市下京区西洞院花屋町上ル
Tel○七五―三七―〇三九四
- (株)星加のゆべし
愛媛県西条市西田甲五三八―二
Tel○八九七―五五―八四七四
- 石鎚登山ロープウェイ(株)
愛媛県西条市西ノ川
Tel○八九七―五九―〇三三二
- 白石旅館(石鎚神社中宮成就社 境内)
Tel○八九七―五九―〇三三二
- 京屋旅館(温泉旅館)
愛媛県西条市西ノ川・黒瀬
Tel○八九七―五九―〇三三五
- 歓喜庵(温泉旅館 京屋旅館別館)
愛媛県西条市黒瀬
Tel○八九七―五九―〇五二二
-
- 日の出屋旅館(石鎚神社中宮成就社 境内)
Tel○八九七―五九―〇一四三
- (有)タサキミート(精肉販売)
代表 石田 保
熊本県熊本市田崎町四三〇―一〇
Tel○九六―三五―四八五〇四
- 北四国商事(株) 東予営業所
(OA情報機器・オフィス家具・
文具・事務用品・家電)
愛媛県西条市大町三一三一―一
Tel○八九七―五三―八四二一
- 石鎚タクシー ついたち営業所
愛媛県西条市朔日市八九三―六
Tel○八九七―五六―〇八〇九
- 伊藤寿司(寿司料理・仕出し)
愛媛県西条市氷見丙五〇八
Tel○八九七―五七―七六二八
- (有)藤本石油
愛媛県西条市氷見乙七〇五―一
Tel○八九七―五七―九八〇四
- (株)国際旅行 西条営業所(旅行・観光)
愛媛県西条市榎木四六一―
Tel○八九七―五五―一四九七
- 新光ビニール(株)(ビニール製品加工)
愛媛県松山市来住町一四〇四―三
Tel○八九―九七―七六六六
-
- (有)金子建設 金子哲男
愛媛県西条市丹原町寺尾甲四六九
Tel○八九八―七三―二三九五
- (有)プリ・キュウ・プレス(デザイン・印刷)
愛媛県西条市大町六一〇―一
Tel○八九七―五三―六九五五
- 伊予桜井漆器会館(えひめの伝統工芸)
愛媛県今治市長沢甲三四〇―一
Tel○八九八―四八―〇四一八
- (株)神戸珠数店(各種数珠・玉類製造卸商)
京都府京都市下京区正面通烏丸東入
Tel○七五―三七―一三九二九
- (有)真鍋組 真鍋知志
愛媛県西条市氷見乙七八四
Tel○八九七―五七―八六〇〇
- (有)おち観光(観光土産品卸)
愛媛県西条市大浜六三一―一五
Tel○八九七―五五―二八八六
- 首藤印刷所
愛媛県西条市大町一五一七
Tel○八九七―五五―三一八九
- モアーズコミュニケーション(株)
(看板・IT業)
近藤史教
愛媛県西条市神拝乙一一一
Tel○八九七―四七―七四六〇

○奥長良川名水(株) (水の百貨店)

代表取締役 中村 尚

岐阜県関市洞戸栗原二九一

Tel.〇五八一―五八一九〇二一

○(有)森山印刷所

(オフセット・活版印刷・グッズ制作・

レーザー加工)

愛媛県西条市壬生川四一六一

Tel.〇八九八―六四一―二一〇

○よしぎねクリーニング

愛媛県西条市小松町南川甲三七四―二

Tel.〇八九八―七二一―二一七二

○(株)西条せとうち広告 (看板業)

加藤 正法

愛媛県西条市朔日市五二五―二二

Tel.〇八九七―五五―四三三七

○五色そうめん(株)

愛媛県東温市南方二二八三―一

Tel.〇八九―九六六―五五二一

○愛媛プロレス

石鎚山太郎

○(株)曾我工務店

曾我 政夫

愛媛県西条市樽木一六三―二

Tel.〇八九七―五七―八二四七

成就社正月 門松奉納

令和八年の新春を迎えるにあたり、年の瀬も迫る十二月十六日、以前より信仰深く、お山に関わりある 西条市 楠正光氏により心を込めて整えられた門松を、成就社御本殿前にご奉納頂きました。

又、本社例大祭・夏山成就社に御奉仕を頂いております 松山市 別府利子氏に門松の設置に際しましては、お力添えを賜りました。

二、三年前から途絶えていた門松の無い成就の正月に、心を痛め、ご奉納いただく運びとなりました。

門松の作製に通常ならば土台に土を入れますが、気温も零下、本年正月も最低気温はマイナス八度ほど、正月明けに解体する時には、凍結して外れなくなってしまう。その為に、土の代わりに木材又は石を入れて解体しやすくご配慮いただきました。

境内に据えられた門松は、年神様をお迎えし、新たな年を参拝の皆様と迎え、白銀の雪景色の正月に、一層の華やぎと厳かな気配を添えていただきました。

した。
楠様ならびに別府様の篤いご厚意に、心より感謝申し上げます。

成就社主任 玉井安胤



建国記念の日 奉祝 東予地区大会 開催 於…西条市丹原文化会館

皇紀二六八六年・二月十一日、建国記念の日奉祝東予地区大会記念式典・記念講演(実行委員長・石鎚神社宮司 武智正人)が西条市丹原文化会館で開催。約四〇〇人のご参加を頂きました。

○第一部 記念式典

国歌「君が代」を斉唱。続いて、武智正人実行委員長が式辞を述べ、祝辞を

愛媛県知事 中村 時広 氏
(代理 東予地方局 局長 河上 芳一 氏)

西条市長 高橋 敏明 氏
より頂戴し、来賓紹介の後、紀元節の歌を参加者全員で斉唱しました。

○第二部 記念講演

『輝く日本！
護国の英霊の功績を語り継ごう！』

講師 井上 和彦 氏
(ジャーナリスト)



井上講師はテレビの「そこまで言つて委員会」や「テレビタックル」などにも出演し、軍事・安全保障・外交・近現代史を専門としてコメントーターをされ、書籍の執筆なども

も行っています。

講演では、先の衆議院選挙での自民党・高市総理の大勝について、またアジアやポランドで子供達が日本式のお辞儀をしてお迎えする様子や、国歌・君が代を斉唱する姿などを紹介。またASEAN(アセアン・東南アジア諸国連合)の旗が、日本の国旗と同じ形をしている事など私達が知らない事を時に笑いを交えながらご講演頂きました。

○第三部

奉祝『石鎚ダンス』

西山幼稚園



奉祝演奏 道前太鼓



大会の納めに、副実行委員長・伊曾乃神社 堀川修巧宮司の発声により聖寿万歳にて幕を閉じました。

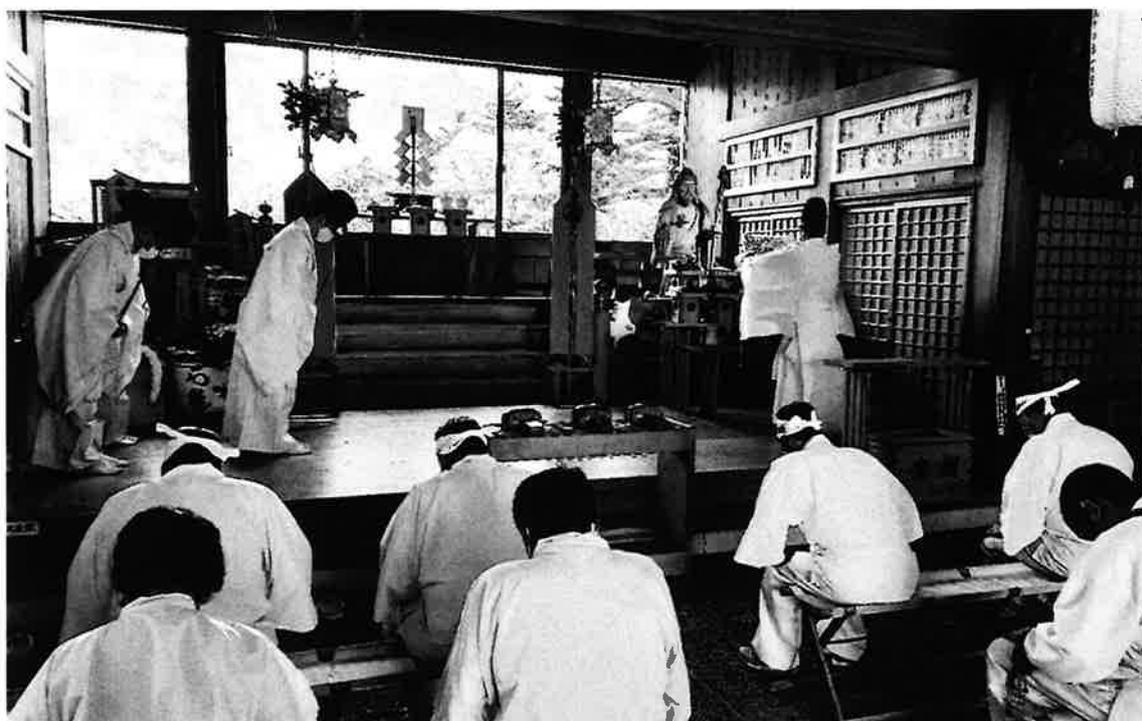
日本の誕生日であります「建国記念の日」。皆様は国旗を掲げられましたでしょうか？日本人として祝祭日には国旗を掲げ、その日の成り立ちを各ご家庭でもお話し願えればと思います。

令和九年の奉祝大会も盛大に開催致しますので皆様のご参加をお待ちしています。

記・権宮司 十亀 博行

石鎚神社成就社 役行者尊例大祭・お火焚き祈願祭

令和8年4月30日(木) 11時から
皆様お誘い合わせの上どうぞご参拝ください



お火焚き祈願祭「祈願木」は、本社・成就社にて頒布。初穂料1体300円
例大祭へのご参列の方には当日のみの特別な御守を贈呈致します

石鎚登山
ロープウェイ
運休のお知らせ

令和八年

四月六日(月)

二十四日(金)

右記日程にて定期点検
の為、運休します。成就
ルートより登拝される皆
様はご留意下さい。

※詳細は石鎚登山ロープ
ウェイのホームページを
ご覧下さい。

権宮司 十亀 博行



帰 天

備後崇敬組合

赤坂教会長

名誉大監長・権少教正

木村 稔 大人命

十二月十八日 天寿八十五才



- ・昭和十六年生
- ・平成 二年 先達拝命
- ・平成二十六年 教会長拝命

赤坂教会長、木村稔大人命が帰天された。先代重森教会長に長らく師事されて神明奉仕、後継者として教会長に就任、十一年間を奉仕された。常に温和に柔和に、笑顔を絶やさぬ方であった。

告別式は二十日、福山市内

で営まれ、武智宮司管長、田窪権禰宜、岡本常務総代、西原組合長が教会関係者と共に参列、武智宮司管長が弔辞を奉読、御霊に久遠のお別れを申し上げた。

木村稔命の霊安かれとお祈り申し上げ、ご報告と致します。

文責、武智。

喪主 ご息女 小中和見 様

〒721-0942

広島県福山市引野町三丁目

33-6-1

帰 天

石鎚本教会聯合会副会長

大分石鎚教会教会長

神社・本教参与

最高功労章 金之笏拝受

元老大顧問・大教正

江藤 秀人 大人命

一月八日 天寿八十才



大分石鎚教会長、江藤秀人

金笏元老大顧問が帰天された。

江藤命はご先祖よりの御山のご縁を戴き、昭和四十九年先達拝命、爾来、石鎚の子として教会の御神前に、神社本教に、大分県に、数々のご奉仕の足跡を残された。

平成五年教会長拝命より三

十三年、平成二十年より大分崇敬組合長十二年間を奉仕された。「世のため人のため」と折々に口にしつつ、何事にも誠心誠意、常に真摯に実直に向き合われるお姿と穏やかな笑顔は、多くの方に周知されているところであった。同時に、三之鎚で行われた御神像奉持の習礼での満面の笑顔と雄叫びは、まさに大分の益

荒男と今も記憶に深い。告別式は十一日に大分市内

で営まれ、武智宮司管長、佐々木禰宜、浦松名誉顧問、中西名誉顧問、浦松参与、姫野宮司推薦総代が教会信徒の皆さまと共に参列、武智宮司管長が弔辞を奉り、教師大教正を追贈、御霊に久遠のお別れを申し上げた。

江藤秀人命の御霊安かれとお祈り申し上げ、ご報告と致します。 文責、武智。

喪主 嫡男 江藤幸二 様

〒870-0955

大分市下郡南5-11-8

TEL 097-568-8159

令和8年 御山開き大祭 御神像奉持

習礼 (予行演習) 参加者募集中!!!

本年度 奉仕予定組合 7月 1日 大分・中予・東予
7月 10日 備後・西条周桑

※今年は、口ノ宮本社で習礼を行います!!



本社習礼場



令和7年 参加者集合写真

御神像奉持のあり方を知って頂きたく、後継者育成のために、今後の御神像奉持へご奉仕を希望する方への[御神像奉持の習礼 (予行演習)]を行います!!

所属の組合長にお申し出下さい。 組合長は、本社へ名簿をお届け下さい。

- ・先達で、本年御神像奉持の奉仕を希望される方。
- ・霊峰石鎚山の [お鎖り掛け、上り下り] を行います。
- ・習礼、大祭当日とも、大自然での行動ですので、自己責任にてお願いします。
- ・**締め切り、5月10日厳守。 最小催行人数、20名。**

ロープを引っ張る人員が必要な為、安全上の最低人数です。

**予 定 5月17日 (日) 11:00本殿集合・拝礼後、習礼を開始、終了後解散
(昼食のお弁当を準備します)**

服 装 御山衣の上下

お申し出を頂く内容 ・氏名・住所・会符番号・電話番号・生年月日
事前申込、必須。交通費は各自ご負担下さい。

御神像奉持 習礼 参加 申込書

[組合] [所属団体]

ご氏名	会付番号	生年月日	ご住所	お電話

お届け先 組合長様にておとりまとめの上、石鎚神社へお届け下さい。
石鎚神社 本社 担当 十亀権宮司・大岡禰宜
FAX 0897-55-7242

締め切り 5月10日厳守。
最小催行人数、20名。
(※ロープを引っ張る人員が必要な為、安全上の最低人数です。)

御神像奉持 習礼 (予行演習) 参加 ご希望の方は!!!

下記の、ご自身が所属される組合の [組合長] に、事前にお申し出下さい。

お申し出を頂く内容

ご氏名・ご住所・会付番号・生年月日・お電話番号

組合名	組合長	電 話	管 轄 地 域
東 予	藤本敏男	0883-53-8954	愛媛の新居浜市以東・香川・徳島・兵庫以東
西条周桑	佐伯義明	0898-72-3954	愛媛の西条市
今治越智	小林敏朗	0898-55-2725	愛媛の今治市・越智郡
中 予	宮内浩一	090-6889-0973	愛媛の松山市・東温市
上浮穴	坪内 統	0892-56-0378	愛媛の上浮穴郡
南 予	山内康治	0894-62-5533	愛媛の伊予市・伊予郡より以西
高 知	出原孝文	090-7144-8024	高知
安 芸	三吉真司	0827-57-5278	広島の中部より以西
東洋大心	石田和史	0866-62-0141	岡山と広島の一部
備 後	西原善久	0848-45-3556	広島の中部より以東
山 口	田邊和彦	083-286-2064	山口と島根・鳥取
福 岡	梶原倫子	093-372-1101	福岡・佐賀・熊本・長崎・鹿児島
大 分	田島大悟	080-8378-6821	大分・宮崎



締め切り 5月10日

最小催行人数、20名。

(ロープを引っ張る人員が必要な為、安全上の最低人数です。)

NPO 法人

石鎚森の学校活動報告

「交流」第39回山岳写真家集団くもの会写真展

【日 時】令和7年8月29日
(金) 会期／8月28日(木)
～9月2日(火)

10時00分～18時00分

【場 所】いよてつ高島屋

南館2階 ふれあいギャラリー

／松山市湊町

【主催】山岳写真家集団

くもの会

【事務局参加】十亀雅史事務局

局長

今回で39回目を迎える山岳写真家集団くもの会写真展開催のご案内を頂き、訪問させて頂きました。

会場には「山」が「写真」が大好きな方、カメラ以外で写真を撮影するために必要な道具(特に冬の山)に興味をもつ方、様々来場されていて、あちらこちらで話の花が咲いていました。



私も昨年から、くもの会の方々と交流を持たせていただくようになりました。写真展に行くたび、動く山の景色はこれまで何度も目で見てきましたが、動く景色とは違い、シャッターを押す一瞬で完成する写真の景色、写真(カメラ)は全くのド素人なので、その一瞬にかける気持ちに、ただただ凄いなあと感心するばかりでした。

石鎚森の学校 2025 / 森林保全活動 in 石鎚山成就地区

【日 時】令和7年11月26日
(水) 9時40分／石鎚登山口
1プウエイ下谷駅乗車～14時
00分／ロープウェイ下山

【場 所】石鎚山成就地区

【主催】NPO法人石鎚森の学校

【特別協力】石鎚神社

【参加者】事務局関係者3名

当初11月7日に参加者を募集し森林保全活動を予定していましたが、急遽26日に開催することとなり、11月下旬の成就地区の気温も考慮し、今回は事務局関係者のみで行うことになりました。ご参加を検討いただいていた皆様には大変申し訳ありませんでした。当日は一面ガスに覆われていましたが、気温には恵まれた一日となりました。

成就地区に到着し、まず第二園地周辺の下草や笹刈りを行いました。当月月上旬に違う団体の方たちが下草刈りをしてきたためか道中はきれいに

なっており、活動範囲は狭くまりましたが出来る範囲内で作業を行いました。

第一園地、第二園地とも

木々の枝がほぼ同じ高さで折れているところがあり、シカなのか、はたまた違う動物の仕業なのか：また違う場所では、檜の皮も被害に遭っており痛々しく感じました。

歩くことで発見や気付くこともあり充実した中で、お山の空気に癒されつつ活動を終えました。

文責 事務局長 十亀雅史



山のタヌキの
徒然日記(6)

氷点下五度か。今日もお山の空気が凛として澄み渡り冬空に樹氷も咲いて綺麗じゃのう。そういえば、氷点下五度になるとシャボン玉も凍りよったな。毎年二月に一泊二日で来山する親子連れツアーのイベントでその光景を見かけたものじゃ。

これ以上冷えてくるとワシの巣穴も入口にはツララが下がりよるが、旅館さんは別にして、広い社務所の暖房の効いていない廊下の少し濡れたタオルなんぞは凍り、窓には雪の結晶みたいな氷紋が張り付く。



なんでもストーブを消した本殿のお供えの大根やキユウ

りも一晩で凍り付くらしいわい。成就地区での最低気温は、年にもよるが氷点下十五度を記録しよる。夏は涼しくて良いが、冬の寒さには厳しいものがあるわい。ん！笑い話の様じゃが、ビールなんぞも下手にそこらの廊下に出しておくと凍るから、必ず冷蔵庫に入れておくらしい。



じゃが今年の正月も寒かったのう。元旦が氷点下五度、二日は早朝から吹雪いて午前中に十センチ程も雪が積み、気温は三日もそうじゃが、氷点下八度じゃった。まあ、こんな寒くても神社や旅館

※「家族と離れて正月ご奉仕」のこと。

因みに普段から神社でいえば、成就社や土小屋遙拝殿、頂上山荘担当の職員さんらはそれぞれに特にご家族と離れ離れの時間が多いのう。

さてと、正月。神社には、大晦日から年明け三日まで神職の職員さん四人とご奉仕の方四人の計八名で正月対応をされとる様じゃ。普段じゃと職員さんやご奉仕の方の計二名、三名なので寒さ厳しい深山とはいえ、来山者が多いことは窺がえるのう。ご奉仕の方は、全員東京都を始めとする他県のお方ばかり。遠くから有難くもご苦労なことじゃわい。

下界でも田舎都市部に関わらず、昨今は何やら買い物しても自分で支払いを済ます

ルフレジや飲食店では給仕口ポットが注文の品を運んでくるのが普通になりつつあるらしい。タヌキのワシが心配しても何にもならんが、人間様の世界では、人手不足が深刻らしいの。かといってその対応策として件のレジやロボットの導入も結構な費用が掛かるらしい。

じゃが神社さん、いや宗教法人さんらもこの先ロボットのやってもらえることがあるのかいなあ？職種に関わらず従業員さんを育み守ることを本気で第一に考えんと人は、そこへは入って来んし逆に去って行きよるわい。



大晦日から正月三日、ワシも散歩の途中境内から時折社務所を覗いてみたら、職員さんやご奉仕の皆さんも毎年見るお方らじゃった。陰に隠れて談笑しておるのを聞いておると：。最多ご奉仕の方は、「古賀すみえさん」。大阪より連続三十六年以上！このレベルになるともはや正月の常駐職員さんじゃの。次が、東京から「國重直希さん」、神奈川県から「渡邊佑さん」が同じく七年。そして香川県から「溝淵由佳さん」が連続六年のご奉仕らしい。ホントご遠路からこのお山へ正月ご奉仕：皆さんそれぞれに「色んなご縁や思い」もあつてのこ とじゃろうが有り難く：お山に住まわせてもらうておるタヌキのワシも嬉しいことじゃ。 ※ご奉仕各位、成就社本殿前にて記念撮影！向かって右から渡邊さん、溝淵さん、古賀さん、國重さんの笑顔。

ちなみに、この写真を撮った日は一月三日。雪も二日に早朝から数時間降って午前中に積雪ゼロから十センチ程も積もりよった。暖冬の影響かここ半世紀で見たら降雪量は減ってきている様 じゃが、気温は五十年前とそんなに変わらん気がするのう。その頃じゃと年末から一メートル以上降ることも度々じゃった様に思う：。 そうそう、先にもいうたが、この日は写真の様に冬の青空が広がり、見たところ暖かそうじゃが、気温は氷点下八度 じゃぞい。



成就社正月ご奉仕の皆さん！ワシもそうじゃが、皆さんにお会いできるのを楽しみにしておる常連の信者さんもようけおるよ！その皆さんの笑顔の為に、これからも成就社の新年の窓口として、

心身を大切にフアイト！ワシは、難しいことはよう分からんが：、先ずはお人が喜んでくれること、微笑んでくれることをすることは、神様も喜んで下さると思うてるのう。そうそう、確か仏教ではそれを「和顔施・わがんせ」とかいうのじゃなかつたかのう。

二十年程も前じゃったかなあ。とあるNPO法人さんのイベントやらで、この境内でお名前は伏すが、著名な日本画家の先生のご指導で、地元七高校の美術部の生徒さんらに境内建物のシャッター画や小学生には風景を描く指導をしてもろうておった：。まあ、その先生明るくて愉快で偉ぶる？ことなど全くなく、ス タッフさんらとよく談笑しておった。じゃが、写生画の審査をするときは、数十枚を他

に誰もいない一室に並べてかなり時間をかけて一点、一点観ておった。当たり前かも知れんが、手を抜く様子なんぞ微塵もなく真剣そのもの。 シャッターアートの講評をした時なんぞ、「これがプロの視線と感覚なんだ：。」とスタッフさんらは感動しておった。人間様も一流になると、 人間的な魅力に包まれ小難しいことはいわないし案外気さくなお方が多いらしい。なので、そうしたお方の周囲には自然と笑顔が集いよる。作家の井上ひさしさんも、「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろくつたえる」とかいわれよつたのう。ちと古いが幕末の志士の高杉晋作さんの辞世の句が「面白きことも無き世を面白く住みなすものは心なりけり」じゃったかの：。

文責 曾我部英司



編集前記

本年の正月奉仕は、千支が丙午に当たる年回りの中の奉仕となりました。丙午は勢いと同時に慎重さが求められる年とされますが、奉仕者一人ひとりがその心構えをもって職務に臨み、全体として落ち着いた奉仕を行うことができました。

事前準備や確認を重視したことで、奉仕開始も円滑に進み、参拝者対応においても互いに連携を取りながら対応する姿が見られました。一方で、判断や指示の在り方など今後に向けた課題も確認されました。本奉仕で得た経験を糧とし、今後の奉仕体制の充実に努めてまいります。

青年部よりご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中は石鎚青少年錬成会ならびに当会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます

本年も皆様のご健勝とご多幸を祈念しより一層活動に努めてまいる所存でございます

皆様の日々が清らかなご神縁に満ち心穏やかに過ごしいただけますよう心よりお祈り申し上げます

令和八年が皆様にとりまして実り多き一年となりますよう、ここに新年のご挨拶とさせていただきます

青年部 一同

総 責 任 者 総 括

寺川 卓

本年の正月奉仕にあたり、青年部として新たな取り組みを実施いたしました。

今年度は大晦日二十一時に集合し、着装後に応対練習を行うとともに、授与所と縁起物に分かれて初穂料の確認を兼ねたテストを実施いたしました。その成果もあり、奉仕開始時は大きな混乱もなく、非常にスムーズに運営できたものと感じております。

また、参拝者の目線に立ち、清潔感があり、分かりやすく、縁起の良い印象を持つていただける授与所を目指して取り組んでまいりました。二日目には厳しい寒さと降雪に見舞われましたが、大きなトラブルもなく、全体として円滑に奉仕

を終えることができました。

今後も、石鎚神社へ初詣にお越しいただいた皆さまに「来てよかった」と感じていただけるよう、心を込めた奉仕に努めてまいりたいと存じます。

最後になりましたが、本年の正月奉仕にあたりご指導・ご協力を賜りました神職の皆さま、職員の皆さま、ならびに助勤学生の皆さまに、青年部を代表して心より感謝申し上げます。

縁起物責任者挨拶

十亀 慶彦

今回の正月奉仕において二回目の責任者を務め、指示を受ける立場から指示を出す立場へと変わること、その責任と難しさを強く実感いたしました。

指示を出す中で、自身の

判断が適切であるか不安に感じる場面もありましたが、青年部員ならびに奉仕学生の皆様の協力により、最終円滑でメリハリのある正月奉仕を執り行うことができましたと感じております。

今回得た責任者としての経験を今後を活かし、自ら考え行動するとともに、周囲と協力しながら奉仕に取り組んでまいりたいと考えております。

縁起物責任者挨拶

古賀 照子

雪の降る厳しい寒さの中、今年も無事に正月奉仕を終えることができました。神社関係者の方をはじめご協力いただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます。

また、助勤として参加してくれた学生の皆さんの存

在は大きく、最後まで力を
 尽くしてくれました。本当
 にありがとうございました。
 皆様の温かい支えがあつ
 てこそその奉仕であると改め
 て実感し、その思いに応え
 られるよう今後も誠心誠意
 努めてまいりたいと感じる
 奉仕でした。



縁起物

今年は昨年より導入され
 ました、プレハブでの対応
 となりました。また、反省
 を活かし参拝者の皆様をス
 ムーズに対応できるよう改
 善しました。



授与所



奉仕の様子



編 集 後 記

奉仕期間を通じて、参拝者対応、授与所運営、混雑時の判断など、現場で即時の対応を求められる場面が多くありましたが、奉仕者同士が互いに状況を共有し、声を掛け合うことで、落ち着いて対応を継続することができました。これは日頃の意識と経験の積み重ねによるものであり、青年部としての成長を実感する正月奉仕となりました。

石 鎚 青 年 部 会 報
(発行所) 愛媛県西条市 西田甲797
石鎚青年部事務局
(発行代表者) 武智正人
(編集責任者) 村田和也
(編集者) 寺川 卓
(印刷所) (有)プリ・キュウ・プレス



霊峰石鎚山 奥宮頂上社 開門祭

令和八年

五月一日(金)

午前十一時より

(時間に多少前後があります)

霊峰石鎚山・令和八年の
開山を告げる「開門祭」を
斎行致します。

皆様のご登拝・ご参列を
心よりお待ちしております。
ます。

頂上山荘の ご案内

頂上山荘は予約受付を開
始しております。
※四月三十日は石鎚信徒の
方のみ予約可能となっております。
ります。

五月一日より頂上山荘
ネットカレンダー通りの
営業となります。

頂上山荘 予約TEL

080-11998-4591



石鎚神社 HP
QR コード

石 鎚 社 報

〒七九三-一八五五

(発行所) 西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

【連絡先】電話(〇八九七)

五五-四〇四四 本社

五五-七二四二 FAX

五五-四一六八 会館

五五-七二八一 FAX

五九-〇一〇六 成就

五九-〇四〇八 FAX

五三-〇〇〇八 土小屋

〇八〇-一九九八-四五九二

山荘予約

【振替】〇六八〇-〇一八三六〇

【発行代表者】武智正人

【編集】高岡健

【印刷所】プリ・キュウ・プレス

【購読料】送料共 年五〇〇円

石鎚神社 で 検索